

# 会栄綾

## 16

### ニュース

平成30年6月1日発行

第51号

学校法人 香川栄養学園 募金担当  
〒170-8481 東京都豊島区駒込3-24-3  
tel.03-3918-3701

- 坂戸キャンパス  
女子栄養大学大学院  
女子栄養大学（栄養学部）
- 駒込キャンパス  
女子栄養大学（栄養学部二部）  
女子栄養大学短期大学部  
香川調理製菓専門学校

## 「女子栄養大学 短期大学部の教育」

女子栄養大学短期大学部 副学長 廣末 トシ子



私の本学園との関わりの最初は18歳で栄養学部に入学したことに始まり、以後50年もの長い間を香川栄養学園の中で活動させて頂いております。平成12年よりは、現職の女子栄養大学短期大学の教授として就任し、併せて食物栄養学科主任、短期大学部長として、私が関わったもったも大きな本学

での変革は、平成21年から22年にかけてのキャリアコースの新設と栄養土科の廃止への対応であったかと思えます。

新設したキャリアコースでは大学・短大の既卒者を対象に、基礎科目を終了しているものとして更なる発展科目をカリキュラム上に配し、より応用力を高める科目の設置によって、生涯教育を目指しての教育を開始。さらに、

高校卒業してすぐに入学される、まだ、社会経験をしていない学生さんにとつては、社会を経験した先輩との共同の学びの中で、同世代の人だけとの教育とは異なった影響を受けることでの幅広い学びができる環境を構築することに、教職員一丸となって真剣に取り組みました。

それからほぼ8年が経過し、社会状況の変化の中で、短期大学部を取り巻く環境はさらに厳しさを増し、多くの短大が定員割れとなる中、幸いながら本学は定員割れという事態は免れ、本年も選抜できる状況にあったことは、教職員の皆様の努力の結果であり、大変ありがたいことと思っております。しかし、いかなる努力もうまく回転

しないこともあり、キャリアコースへの入学希望者が減少したことを受け、平成31年度より、キャリアコースの募集を停止することとしました。キャリアコースに設置した科目は、一部を残し縮小することで教育の1本化を図ることと致します。

もちろんキャリアコースで行った生涯教育を全てなくすつもりはなく、大学・短大既卒者は社会人特別枠の中で募集し、生涯学習の場は残していきたいと考えております。

今までのキャリアコースでの教育の中で明らかにされた就学に困難な問題、例えば、育児・介護・仕事等の事情により毎日の就学が困難な場合に活用できる、長期履修制度（2年分の学費で3年間就学）を設けることとしました。

生涯いつでも学べる環境を整えること、これは、現在、教育現場にいる人間にとって常に意識すべきこととして、これからも、社会の変化の中でより良い教育環境の構築を目指し教育に専念していきたいと考えています。どうぞ、暖かいご支援をお願いいたします。

## 表彰

### 五明紀春副学長（副理事長）が 文部科学省より表彰

五明紀春副学長（副理事長）が、特に技能検定分野での功績が評価され、「平成29年度社会教育功労者」として表彰されました。

社会教育功労者表彰は、地域における社会教育活動を推進するため、多年にわたる社会教育の振興に功労のあった者、及び全国的見地から多年にわたり社会教育関係の団体活動に精励し社会教育の振興に功労のあった者等に対し、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰するものです。

表彰式は、平成29年11月7日（火）に文部科学省講堂において執り行われました。

## 学園トピックス

### 埼玉県入間郡三芳町と 「包括連携協定」を締結

平成29年10月18日（水）、坂戸キャンパスにおいて、三芳町（埼玉県入間郡）と包括連携協定の締結式を行いました。

また同日、締結を記念して、三芳町よりご提供いただきました特産のさつま芋500個を坂戸キャンパスにて学生へ無料配布しました。

今回の締結により、「みよし野菜」のブランド化を含め、地域農産物を活用した連携事業や食と健康、教育に関する人的支援の実施につなげていくこととなります。



### あみ印食品工業株式会社と 「産学連携包括協力に関する協定」を締結

平成29年11月7日（火）、駒込キャンパス 松栢軒において、あみ印食品工業株式会社との産学連携包括協力に関する協定締結式ならびに女子栄養大学短期大学部監修による新商品「葉酸生活」（野菜だし）を使用した学生考案のレシピの試食会を行いました。同社にとっては、初めての産学連携協力に関する締結であり、「食の安全と健康を支える商品作り」を強化することを目的としています。

また、平成30年1月17日（水）には商品のPRも兼ねて坂戸・駒込両キャンパスで学生・生徒の皆さんに「葉酸生活（野菜だし）」を無料配布しました（坂戸600個・駒込300個）。当日は、両キャンパスカフェテリアにおいて「葉酸生活」を使用したあみ印フェアを開催



### 新設「学長奨励賞と校長奨励賞」

本学園で学んでいる学生生徒の皆さんには勉強はもちろん、さまざまな場面で力を発揮している方がいます。そういった活躍を表彰し、さらなる活躍を願う「学長奨励賞と校長奨励賞」を創設しました。本学園は現在約3000名の在学在籍生がいます。昨年度は大学、短期大学部、専門学校それぞれから、この賞を贈るにふさわしい人材が誕生しました。

大学からは世界3大ミスコンテストのミス・ワールド2017日本代表審査員特別賞の受賞者、短期大学部からはスポーツックライミング日本A代表、専門学校からは2017ジャパン・ケーキショー東京での入賞者（製菓科からは13年ぶりの受賞）の計3名です。今回受賞された皆さん、おめでとうございます。ますますの活躍を期待しています。

### ミス・ワールド2017 日本代表審査員特別賞受賞

宮田美沙紀さん  
（平成30年3月実践栄養学科卒業）

★7000人以上の応募者の中から最終審査に進む30人の一人に選出され受賞



### スポーツックライミング 日本A代表

小武芽生さん  
（平成30年3月食物栄養学科卒業）

★アジア選手権でも3位入賞  
2020年に開かれる東京オリンピックへの出場に期待が高まります。



### 2017

### ジャパン・ケーキショー

### 東京エコール部門

銅賞受賞 大野 天美さん  
（平成30年3月専門学校製菓科卒業）

★応募全541作品の中から受賞



### 「桂木ゆず」を使った 商品開発に協力

「地域連携協定」に関する協定を締結している毛呂山町（埼玉県入間郡）との連携事業として、同町特産の桂木ゆずを使用した商品開発に本学のフードマーケティング研究室のゼミ生指導・浅尾貴子専任講師が参加しました。昨年夏より、ゼミ生がゆずの産地や商品製造工場の視察など市場調査を進めてきました。

昨秋のゆずの収穫にあわせ、平成29年11月7日に完成したお菓子「桂木の真珠」の記者発表を川越および県庁の記者クラブで行いました。



### 「あきたレシピコンテスト」 を開催

平成29年12月16日（土）、秋田県との連携事業「あきたレシピコンテスト」を坂戸キャンパスで開催しました。同コンテストは秋田県出身の駒場千佳子専任講師（調理学研究室）の協力により、栄養科学専攻食品安全管理コースの学生に呼びかけ、応募者30名の学生を対象に実施しました（3名/8チーム、2名/3チーム 計11チーム）。学生たちは、秋田の食材・調味料について学ぶため開催した2回の「秋田ゼミ」へ参加し、本番に臨みました。当日、秋田県の審査員は、「産地では見たこともないレシピも多い」と学生の発想力に感嘆されていました。 「あきた賞」には、「卵とじゅんさいの巾着煮と焼きおにぎり茶漬」が選ばれました。



## JA香川県の「農畜産物応援プロジェクト」に参加

学生がJA香川県との商品・レシピの共同開発に参加しました。同プロジェクトで制作したレシピ集には、香川県産農産物（イチゴ・アスパラガス・ブロッコリー）を使用し、学生が考案したレシピを多数掲載しています。また、特産のブロッコリーを丸ごと使用し、共同開発した「ブロッコリー餃子」「ブロッコリー焼売」と、特産のアスパラガスを使用した「さぬきのめざめと鶏もも肉のカレールー」が商品化され、香川県内JA直売所にて販売中です。

【プロジェクト内容詳細】  
<http://www.kwja.or.jp/recipe/project.html>



## 北海道十勝総合振興局と連携・協力に関する協定を締結

平成30年3月8日（木）、北海道十勝総合振興局において、連携・協力に関する協定を締結しました。すでに、専門学校では授業等で十勝産食材を使用するなど、様々な取り組みを行っていますが、今回の締結により、十勝地域の活性化に向け「食の生産現場における人材育成の推進」「十勝産食材の利活用促進」「十勝産食材や十勝観光に係る情報発信」等について、相互に連携・協力しながら協働事業を進めていくこととなります。



## 綾栄会事務局よりのご報告

### 平成30年度 女子栄養大学大学院入学生奨励「浅野嘉久賞」奨学金 授与式を開催

平成30年4月11日（水）に坂戸キャンパスにて平成30年度女子栄養大学大学院入学生奨励「浅野嘉久賞」奨学金授与式が開催されました。（奨学生2名）

この「浅野嘉久賞」は、「野口医学研究所奨学金」として奨学寄付金をいただいている米国財団法人野口医学研究所の名誉理事である浅野嘉久様個人より、奨学金としてご寄付いただき創設されたものです。

学部成績が優秀かつ卒業研究に熱心に取り組み、卒業研究指導教員の推薦もあり、さらに大学院入学試験に優秀な成績で合格した修士課程の入学生から栄養学専攻と保健学専攻より1名

ずつ計2名を対象とし、1年次に30万円、2年次に30万円の計60万円が学納金に充当されるものです。



今年で4回目となる授与式には、野口医学研究所より3名様にご列席いただき、代表理事代行の堤大造様よりご挨拶を頂いた後、筆頭顧問の服部良様から奨学生へ奨学金証が授与され、授与式後の会食・歓談の中で、奨学生より感謝の弁が述べられました。

### 平成30年度 入試成績優秀者特待生制度についてのご報告

昨年度から女子栄養大学及び女子栄養大学短期大学部の入学選抜試験における成績優秀者に対して学納金の一部を支援し、以って勉学を奨励することを目的とする「入試成績優秀者特待生制度」が始まりました。本制度は、一般入試1期における成績優秀者に対して、初年度学費のうち、授業料（前期分）を給

付する制度で、「綾栄会募金（教育・研究促進事業）」のうち学校法人香川栄養学園の教職員からの寄付金を充てることとしています。

今春の新入生において、栄養学部2名、短期大学部1名がそれぞれ特待生として給付を受けることが決まっております。

#### 香川栄養学園 古本募金

只今、しょか（初夏+書架）片付けキャンペーン実施中  
 期間中（平成30年6月1日～7月31日）にお申し込み頂くと買取金額10% UP!!

皆様の読み終わった本が学生・生徒の生活充実支援のために教育・研究環境の整備などに役立てられます。

ご不要となった本やCD・DVDをご提供ください。その買取価格が全額、香川栄養学園への寄付となり、学生・生徒の生活充実支援に役立てられる取組です。

香川栄養学園 古本募金

検索

(提携会社) (株)バリューブックス  
 フリーダイヤル0120-826-292

古本募金の平成29年10月～平成30年3月までの受付分は76件(4,324冊)で寄付金額は90,451円となりました。お申し込みをいただきました皆様に御礼申し上げます。

#### 学園独自の

#### 平成29年度 奨学金貸与者・給付者のご報告

- ・横巻のぶ記念奨学金（貸与） 6名
- ・北郁子奨学基金（貸与） 1名
- ・DNP奨学金（給付） 10名
- ・野口医学研究所奨学金（給付） 13名
- ・大学院入学生奨励「浅野嘉久賞」（給付） 2名

# ご寄付者一覧

第51回報告

平成29年10月～30年3月末日お申し込み分

ご寄付をいただいた方々のご芳名を掲載しております  
(五十音順、敬称は省略させていただきます)。  
ご支援を賜りありがとうございます。御礼申し上げます。

- 2回以上ご寄付をいただいた個人・法人のご芳名も1回の掲載とさせていただきます。
- 住所・氏名など変更がありましたら、お手数ですが綾栄会事務局 (TEL03-3918-3701 E-mail:bokin@eiyo.ac.jp) までご連絡をお願いいたします。  
また、綾栄会に関するご希望、ご意見も遠慮なくお寄せください。

## 個人

### 卒業生 篤志家 学園教職員

相原 晶子  
秋野 晃司  
上松 典子  
浅野 嘉久  
浅間 玲子  
足立 望  
新井 眞一  
池内 和恵  
石田 憲治  
石原 雅義  
石山 三貴男  
一松 倫子  
伊藤 光代  
伊藤 仁美  
伊藤 弘子  
稲葉 三起夫  
井元 りえ  
上原 美智子  
臼井 陽子  
内野 美保  
遠藤 伸子  
遠藤 徳夫  
大河内 教好  
大沼 久美子  
大沼 由美子  
小川 三保子  
萩原 英子  
奥嶋 研司

奥嶋 佐知子  
奥堂 雅之  
長田 斎  
小澤 陽子  
小野 仁子  
香川 明夫  
加藤 美子  
加藤 悦子  
金澤 久美子  
金田 雅代  
亀田 紘子  
川内 唯之  
川端 輝江  
菊池 信子  
木下 峻介  
木村 典子  
國吉 君子  
久保 優子  
久保田 徳子  
久保田 尚子  
熊谷 ヒロ子  
小久保 和代  
小西 史子  
小林 香  
小松 孝正  
五明 紀春  
小森 明  
佐伯 文子  
佐賀 愛  
佐川 愛子  
佐々木 浩二  
佐藤 慎悟

佐藤 智英  
佐藤 初代  
佐藤 裕子  
佐藤 利枝子  
志田 佐代子  
渋谷 まさと  
島崎 聡子  
島崎 とみ子  
志水 久美  
清水 豊  
白石 千恵子  
菅原 久美子  
杉本 勝行  
杉山 成二  
杉山 大  
鈴木 直人  
鈴木 まつ子  
鈴木 麻理子  
鈴木 久乃  
染谷 忠彦  
高城 孝助  
竹内 恭子  
竹島 瑞穂  
田中 千笑  
田中 久子  
多部田 さつき  
土屋 純一  
筒井 祐子  
坪井 輝江  
土井 実花  
道口 典子  
富永 暁子

富野 博樹  
永井 裕美子  
中里 富美子  
中津井 祐一  
中屋 祐子  
西川 早苗  
仁田 玲子  
根岸 由紀子  
橋詰 廣道  
橋本 幸治  
長谷川 満  
羽鳥 洋子  
原 敦子  
原口 英男  
飛知和 雄治  
深堀 聖子  
吹春 秀典  
福島 みどり  
福世 久江  
藤野 梢  
古川 知子  
古川 瑞雄  
古海 大輔  
堀江 修一  
眞木 恵子  
牧野 由美子  
松尾 鉄城  
松澤 雅子  
松本 文夫  
眞山 静子  
三澤 多佳子  
三井 理恵

村上 陽子  
安嶋 則子  
矢野 大介  
山口 範雄  
山本 順子  
吉川 僚一  
吉成 友香  
米澤 亀代子  
和崎 祥子  
渡部 修司  
渡邊 美紀  
渡辺 美紀

### 保護者 在校生

石田 克美  
石原 益行  
上端 叶愛  
栗原 直樹  
小林 一美  
佐藤 かな  
篠田 信二  
杉原 悦子  
鈴木 武  
中島 心  
星山 良一  
湯浅 純一郎  
渡辺 美津穂

匿名 78名

## 法人

株式会社 オーエンス  
カネテツデリカフーズ株式会社  
坂戸ガス株式会社  
清水建設株式会社  
株式会社 新明  
株式会社 鈴木電機

株式会社DNPファシリティサービス  
藤次郎株式会社  
トキ水産  
トモエ乳業株式会社  
野崎化成  
米国財団法人 野口医学研究所

株式会社 丸十大屋  
ミノノ刃物株式会社  
山田屋青果店  
株式会社 ユース

## 香川栄養学園 教育・研究促進事業

### 《募金報告》

	個人		法人		合計	
	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数
今回51号報告分 平成29年10月～平成30年3月	6,472,952円	273件	7,060,000円	17件	13,532,952円	290件
古本募金 平成29年10月～平成30年3月受付分	90,451円	76件 (4,324冊)				